岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト 完成を祝う会　令和8年2月21日

- 岩木川では、令和4年8月と同規模の洪水を安全に流下させるため、河道掘削や堤防かさ上げを整備しました。
- 沿川の首長や県・市・町議会議員、地元消防団、地域住民などが出席し、関係者への感謝やプロジェクト完成への喜びの声など、たくさんのメッセージをいただきました。
- 会場内には特産品の展示やりんごジュース試飲などの自治体PRブースも設けられ、賑わいを見せていました。

◆開催日時・場所
令和8年2月21日(土)14:00～15:10
鶴田町　国際交流会館
◆主　催
「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」
完成を祝う会　実行委員会
（弘前市・藤崎町・板柳町・鶴田町・青森県・青森河国）
◆主な出席者
沿川首長、県・市・町議会議員、青森県、地元消防団、地権者、地元町内会長、施工業者等 約100名

〈挨　拶〉



鶴田町長
相川 正光 様

〈祝いの言葉〉



弘前市長
櫻田 宏 様



藤崎町長
平田 博幸 様



板柳町長
葛西 健人 様



青森県県土整備部長
新屋 孝文 様

〈アトラクション〉



五つ太鼓～鶴田町太鼓の会～

〈地域の声〉



弘前市消防団 第３方面団長
仲野 浩二 様



鶴田町消防団長
小野 政彦 様



五所川原農林高校
ビデオメッセージ

〈感謝の言葉〉



東北地方整備局
林 河川部長

〈自治体ＰＲブース〉





〈くす玉（りんごイメージ）開披の様子〉



〈事業概要〉

◆災害復旧：N=4箇所



◆河道掘削：V=約56万m3



◆堤防かさ上げ：L=800m





大石 青森河川国道事務所長による事業報告



パネル展



青森県_鶴田町

●日時：2026.2.21（土）14:00～
●主催：「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」完成を祝う会 実行委員会
（弘前市、藤崎町、板柳町、鶴田町、青森県、青森河川国道事務所）
●場所：鶴田町_国際交流会館「国際交流ホール」

「岩木川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」完成を祝う会

～ 流域のあらゆる関係者が協働し、津軽の人々の「いのちとくらし」を守る治水対策の推進 ～

― 次第 ―

〈アトラクション〉

五つ太鼓～鶴田町太鼓の会～

1．開会

2．挨拶

鶴田町長　相川正光

3．祝いの言葉

弘前市長　櫻田　宏

藤崎町長　平田　博幸

板柳町長　葛西　健人

青森県県土整備部長　新屋　孝文

4．感謝の言葉

東北地方整備局　河川部長　林　雄一郎

5．事業報告

青森河川国道事務所長　大石　珠希

6．地域の声

五所川原農林高等学校 生徒代表(ビデオメッセージ)

弘前市消防団　第３方面団長　仲野　浩二

鶴田町消防団　団長　小野　政彦

7．セレモニー（くす玉開披）

①弘前市長　櫻田　宏

②藤崎町長　平田　博幸

③板柳町長　葛西　健人

④鶴田町長　相川　正光

⑤つがる市　副市長　今　正行

⑥黒石市長　髙樋　憲

⑦弘前市消防団　第３方面団長　仲野　浩二

⑧鶴田町消防団　団長　小野　政彦

⑨青森県県土整備部長　新屋　孝文

⑩東北地方整備局　河川部長　林　雄一郎

8．閉会



アトラクション

五つ太鼓

～鶴田町太鼓の会～

五つ太鼓は、鶴田町と友好交流協定を結んでいる鹿児島県鶴田町（現さつま町）から伝授されたもので、「小牟田（こむた）流」を流派とし、民謡や歌謡曲に合わせて演奏する郷土芸能です。



〈司会〉

青森河川国道事務所　流域治水課　流域治水係長

加賀谷　南智



〈挨拶〉

鶴田町長

相 川 正 光

本日完成を迎えた本プロジェクトは、私たちの生命と財産を守るとともに、将来世代へ引き継いでいく大切な地域のインフラであります。

今後も関係機関と地域が一体となって、防災・減災の取り組みを進めてまいりたいと考えています。



〈祝いの言葉〉

弘前市長

櫻田　宏

治水安全度の更なる向上を図るため、市では排水ポンプシステムを導入し、近年の気候変動に起因した大規模水害の頻発化・激甚化に備えた内水対策の強化に取り組んでいます。

市内民間企業においても止水壁の整備を行うなど、行政と民間が一体となった流域治水、さらには流域総合水管理につながる取り組みが浸透してきていると実感しています。



〈祝いの言葉〉

藤崎町長

平 田 博 幸

　このプロジェクトにおいて多くの事業者が心一つにして工事を完成させたことを、私どもはもちろん、近隣の住民の方々も非常に喜んでいるところです。
　平川と浅瀬石川が岩木川に合流する藤崎町の三川合流地点では少しの雨でも川の流れが非常に速いのですが、洪水の心配が軽くなったような気がします。



〈祝いの言葉〉

板柳町長

葛 西 健 人

本プロジェクトの実施にあたり、住民説明会や事業進捗に関する丁寧な情報提供など、地域に寄り添った対応をしていただきました。

事業完了後には、「安心して生活できるようになった」といった声も多く寄せられており、地域の安心・安全の向上につながったものと実感しています。



〈祝いの言葉〉

青森県県土整備部長

新 屋 孝 文

本プロジェクトの完成により、岩木川流域の洪水リスクは格段に軽減され、地域の安心・安全が大きく向上することが期待され、地域経済の発展にも寄与するものと確信しております。



〈感謝の言葉〉

東北地方整備局　河川部長

林　雄一郎

令和４年８月豪雨時に住民の被害軽減に多大な貢献をされた消防団の皆様、河川工事にあたり先祖伝来の貴重な土地をお譲りいただいた地権者の皆様、河川整備に携わっていただいた地域の守り手である地元建設業の皆様に対し、感謝申し上げます。



〈事業報告〉

青森河川国道事務所長

大 石 珠 希

　このプロジェクトにより、令和４年８月と同規模の洪水を安全に流せるようになり、治水安全度も着実に上がりましたが、最近の気候変動を考慮すると、これからも関係者全員が協働して流域治水を進める必要があると感じています。
　今後も津軽平野の恵みを大切にしながら、安心・安全な地域づくりを目指して参ります。



〈地域の声〉

五所川原農林高等学校

生 徒 代 表
（ビデオメッセージ）

私たちは護岸工事現場でのインターンシップを通じて、構造物そのものだけでなく、その裏にある「誰かの日常を守るという誇り」を学びました。

ここで得た経験を活かして、私たちも社会に貢献できる人間になれるよう努力を続けてまいります。



〈地域の声〉

弘前市消防団　第3方面団長

仲野　浩二

　本プロジェクトの完成により、岩木川はより強く頼もしい姿に生まれ変わりましたが、私たちの役目が終わるわけではありません。
　我々消防団は、地域住民の安心・安全のために、これからも訓練に励み、防災・減災活動に全力を尽くす所存です。



〈地域の声〉

鶴田町消防団　団長

小野　政彦

今後も、治水・利水・環境バランスを保てるよう、岩木川の河川整備、維持管理体制を計画的に進めていただき、地域住民の安心・安全を守れるよう住みよい河川施策をお願いします。



〈セレモニー〉

「くす玉開披」

来賓１０名による





会場_パネル展

- 令和４年８月出水の概要
- 緊急治水対策プロジェクトの概要
- 完成までの工事進捗状況
- 岩木川流域生態系ネットワーク

弘前市



藤崎町



板柳町



鶴田町



つがる市



五所川原市



黒石市



中泊町



会場_自治体ＰＲコーナー

弘前市、藤崎町
板柳町、鶴田町
つがる市、五所川原市
黒石市、中泊町





出席者

弘前市長、藤崎町長、板柳町長
鶴田町長、つがる市副市長、黒石市長
青森県県土整備部長
東北地方整備局河川部長
岩木川ダム統合管理事務所
青森河川国道事務所長
青森県議会議員、弘前市議会議員
藤崎町議会議員、板柳町議会議員
鶴田町議会議員、弘前市消防団
鶴田町消防団、用地提供者
工事施工業者、地元町内会
岩木川漁業協同組合、鶴田町太鼓の会
あおもりの川を愛する会　ほか

約１００人（スタッフ関係者含む）


Fin.